

# 「トマト黄化葉巻病」に注意してください！ 回覧

令和3年度に、県南地方管内の施設栽培トマトでウイルスによる「トマト黄化葉巻病」の発生が確認されました。

トマト産地を守るため、早期発見・早期対応が重要になります。トマト生産農家をはじめ、家庭菜園等でトマトやミニトマトを栽培する方も注意してください。

## 「トマト黄化葉巻病」の症状

この病気にかかったトマトは新葉が黄色くなって葉が巻き、萎縮します。さらに症状が進むと生育が停止し、それから先は実がつかなくなってしまいます。この病気は発病すると治すことができません。



写真1 「トマト黄化葉巻病」発病株の新葉付近



写真2 正常株の新葉付近

## 伝染方法

この病気はタバココナジラミという虫だけが媒介し、この虫はトマトだけではなく、雑草にも生息します。ウイルスを保毒したタバココナジラミは、死ぬまでウイルスを感染させるため、家庭菜園のトマトも感染し、周辺のトマトに感染を広げる可能性があります。

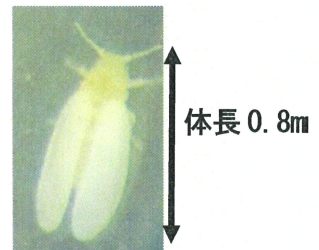


写真3 タバココナジラミ成虫

## 家庭菜園栽培者の皆様に協力をお願いしたいこと

- ・ 雑草は虫のすみかになるので、畑の除草を行いましょう。
- ・ トマト・ミニトマトで、写真1のような症状が見られましたら、県南農林事務所農業振興普及部または最寄りのJAまで御連絡をお願いします。

(問い合わせ先) 福島県県南農林事務所農業振興普及部 0248-23-1563

御理解と御協力をお願いします。